

# UC9020導入ガイド

## 目次

### UC9020導入ガイド

#### 目次

【必ずお読みください】 ご注意

製品概念

#### 注意

箱を開けてからの、セットアップの流れ

※本体バージョンの最新化

※ファームウェアアップグレードの流れ

アップグレードの準備

UC9020本体をアップグレードする

専用アプリ「ATEN OnAir」をApp Storeからダウンロードする

#### 重要・映像変換と遅延について

各ケーブルの接続

配信映像確認用に液晶モニターと接続する(SRC /PGM)

ゲーム配信用/HDMI 1映像直接出力モニター接続(LOOP OUT)

ゲーム機やPCを接続する(HDMI 1 INPUT)

配信用カメラやサブPCを接続する(HDMI 2 INPUT A)

配信用マイクやオーディオ入力を接続する(フォン/RCA入力)

#### 電源投入

#### USBケーブルでUC9020とiPadを接続する

#### 本体各ボタンの説明

操作前の確認

トランジションバー

Autoボタン/CUTボタン

Go Liveボタン

一次停止ボタン

SRC/PGMボタン

シーン(1~8)ボタン

オーディオ操作

個別の音量を調整したい

マイクのゲインを変える

PGMの音声の音割れを減らしたい

操作例・全体の音を止めたい

AFVとは?

#### シーン作成

レイヤーの順番

レイヤー最大数

フォントについて

#### 配信設定

ストリーム

出力

ストリーミング解像度・品質

NETWORK

その他

映像システム

## デフォルト

### FAQ

ATEN OnAirのレイアウトの設定を初期化したい

UC9020本体を初期化させたい

UC9020のEDIDについて

トランジションバーを動かしたりしても、「PRG/SRC」の画面が切り替わらない

オーディオタブにある「クイックモード」とは?

どこに静止画素材を準備すればいいか?

21:9のモニターを使用できるか?

US3310との組み合わせで使用できるか?

USBストレージに録画したデータをプレビュー/再生できるか?

## 【必ずお読みください】 ご注意

---

- 当ガイドは製品マニュアルの補足を目的に作成しており、「開梱から使用開始するまでのセットアップ」のガイドとして作成しています
- 詳細の手順を割愛していますため、手順詳細の確認をされたい場合は、製品マニュアルをご参照ください
- 弊社製の製品やマニュアルは、予告なく仕様変更などが行われます
- 弊社では、製品に対しての技術サポートの提供は最新版のファームウェアでのご利用が前提となります。過去バージョンでは発生している問題・障害に対してはまず最新でのアップグレードを実施してからご確認ください
- 仕様変更によって、最新のハードウェアでは過去のバージョンのファームウェアに書き換えを行えが出来ない、強制的に行った場合に製品が動作不能になるおそれがございます。弊社ではこれら同製品内の過去互換性についてはサポート外となりますため、ご理解頂きますようお願い申し上げます
- ご利用から3年以上経過した製品については、仕様変更に伴い最新のファームウェアはご利用頂けない可能性がございます。この経過した製品への技術サポートの提供は不可となります。この場合に対しては、製品がアップグレードが出来るまでのバージョンへ上げてから、動作確認を行ってください。もし、改善が見られなかった場合は、製品リプレースでの解決による方法をご検討いただきますようお願い申し上げます

## 製品概念

---

- UC9020は、Apple社製iPad/iPad Proと連携して2つのHDMI映像を切り替えながら、ネットワーク経由で配信できる製品です
  - 映像はHDMI対応AVセクターとは異なり、切り替え時に黒画面を表示させないスピーディーな切り替えができます
- iPadはUC9020で配信する映像レイアウト編集、プレビュー、本体詳細設定などのインターフェイスとして使用します
- 配信する動画データはiPadからではなくUC9020本体のLANポートからデータを送信します。そのため、外部のネットワーク回線と接続できるルーターなどのネットワーク機器をUC9020のLANポートを接続してご利用ください
  - UC9020はwifi機能は搭載されていません
- ストリーミングは最大で同時に2つまで1080p@30hzの配信ができるため、1つはYoutube Live、2つ目はTwitchやFacebook Live、と2つの異なる配信サーバに対して同時に配信ができます。
- 配信と同時に外付けのUSB HDD/SSDに動画を保管することができるため、録画した動画を後で編集してアップロードする、という使い方ができます
- 2つの配信サーバーへ向けて同時に配信を行う場合、回線負荷が掛かるため、安定した固定回線が確保できない場合は、解像度を落として配信を行うことをお勧めいたします
  - 回線が不安定な場合や回線に対して転送データ量が多すぎる設定の場合は、映像のコマ落ちや、音声乱れ、音と映像のズレなどが発生するおそれがあります。この場合は解像度を落とすほか、ストリーミング品質を手動にして配信画質を確認しながらアプリの設定スライダーで調整してください

## 注意

---

- UC9020からのiPadへの充電機能は搭載されていません。そのため、iPadに充電をしながらUC9020を使用したい場合は別途、弊社製「UH3236」などiPad対応のUSBポート付きの給電機能付きのドックを接続し、給電を行いながらご利用ください
- UC9020はUVC(USB video camera)デバイスではないため、ZoomやMicrosoft teamなどのビデオ会議システムと組み合わせてご利用いただけません
- 2020年4月時点では弊社製専用iPad/iPad Proアプリを通じて配信をする製品となるため、17Liveやツイキャスなどのストリーミングキーが発行されないiPadの配信アプリでは使用できないためご注意ください
- 動画を録画する場合は、配信する解像度によって外付けストレージのデータ書き込みのパフォーマンスが求められます。そのため使用するHDDによっては書き込みが間に合わず、エラーが発生する可能性があります。USB3.0(USB3.1 gen1)以降に対応した外付けSSDを接続してご利用することをおすすめします
- UC9020はマイク入力にファンタム電源が搭載されていないため、ダイナミックマイクやコンデンサーマイクを利用する場合は、別途マイクプリアンプなどで増幅してからUC9020に接続してください
- HDMI入力のコネクターは「4K」「2A」「2B」と3つありますが、同時に利用が出来るのは「4K入力+2A」または「4K入力+2B」の2入力の同時利用までとなります。「2A+2B」と接続した場合は、2Aのみの映像は表示、2Bは黒画面、シーンの切り替えは不可となります



# 箱を開けてからの、セットアップの流れ

---

- 以下の流れでの準備を行ってください

1. 本体バージョンの最新化
2. iPad用アプリケーション「ATEN OnAir」のダウンロード
3. 機器接続
4. 電源投入
5. UC9020ならびにATEN OnAirの設定確認

## ※本体バージョンの最新化

- 弊社製品は製造時では最新のファームウェアを搭載した状態で出荷されますが、物流などの要因によってお客様のお手元に届く前に、更なる最新版が公開がされているおそれがございます。そのため、事前に最新版か確認を行ってから、ご利用ください

## ※ファームウェアアップグレードの流れ

- 本体にUSBメモリなどのストレージを接続してファームウェアアップグレードを行います
  - ファームウェアアップグレード用の最新バージョンのデータを弊社の製品ページからダウンロードして、USBメモリなどのストレージにコピーします
  - USBストレージをUC9020に接続したまま起動し、本体からアップアップグレード操作をしたら完了です

<https://www.aten.com/jp/ja/products/modelno/UC9020>

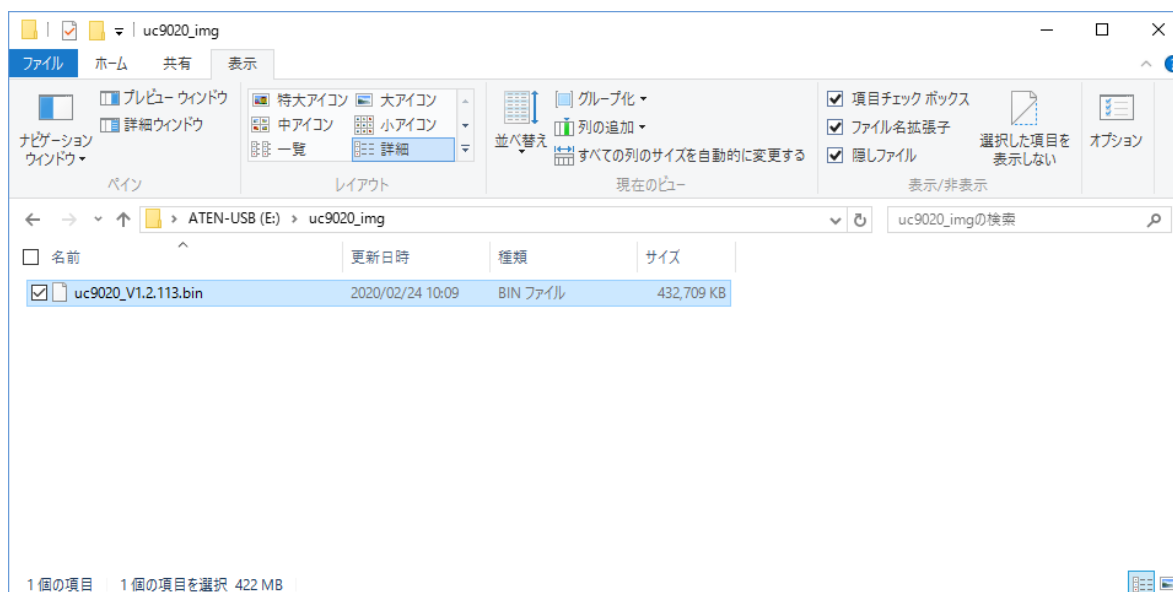
# アップグレードの準備

- 本体をモニターなどにHDMIケーブルで繋ぐ前に、UC9020本体のアップグレードを行います
- アップグレードに使用するUSBメモリなどは2GB以上の容量のものをご用意ください
- Windows環境がある方は、FAT32形式でフォーマットされたUSBメモリを1つをご用意ください
  - macOS環境の場合は「FAT(MS-DOS)」にてフォーマットをしたUSBメモリを1つをご用意ください
- 製品ページの「サポートとダウンロード」から最新版のファームウェアをダウンロードしてください  
(※以下は2020年4月15日時点のスクリーンショットとなります)

## ファームウェア

説明	バージョン	リリース日	ファイル名
Firmware Upgrade	v1.2.113	2020-02-26	<a href="#">uc9020_v1.2.113.zip</a>
Firmware Upgrade	v1.1.1.102	2019-11-28	<a href="#">uc9020_v1.1.1.102.zip</a>

- ファームウェアをダウンロードしたらzipファイルを解凍した後、下記のようにメモリのトップフォルダに「uc9020\_img」とフォルダを作成し、解凍した「uc9020\_V1.2.113.img」などファームウェアデータをコピーしてください
  - フォルダをを作成しない場合、アップグレードが実行できないため必ず作成してください



- データがコピー完了したら事前の準備は完了です

# UC9020本体をアップグレードする

- 前ページで用意したUSBメモリを元に、以下を読み進めてください
- 詳細の手順は製品マニュアルの「Main Firmware Upgrade」を併せて参照してください

[https://assets.aten.com/product/manual/jp-manual/UC9020\\_Japanese\\_20200225.pdf](https://assets.aten.com/product/manual/jp-manual/UC9020_Japanese_20200225.pdf)

- UC9020に電源ケーブルを含めすべてのケーブル類が何も接続されていないことを確認してください
- 準備したUSBメモリを**UC9020本体裏のUSBポート**に接続してください
- UC9020にACケーブルを接続し、電源ONにしてください
- 起動に約1分掛かります
- 起動が完了したら「Scenes」の「1」から「8」の任意のボタンを押して白→緑色と変わり、正しく動作することを確認してください
- ここでAudioの「Mute」ボタン + Streamingの「一時停止」ボタン + 本体右のフェーダー下にある「CUT」ボタンを同時押しで3秒以上押ししてください

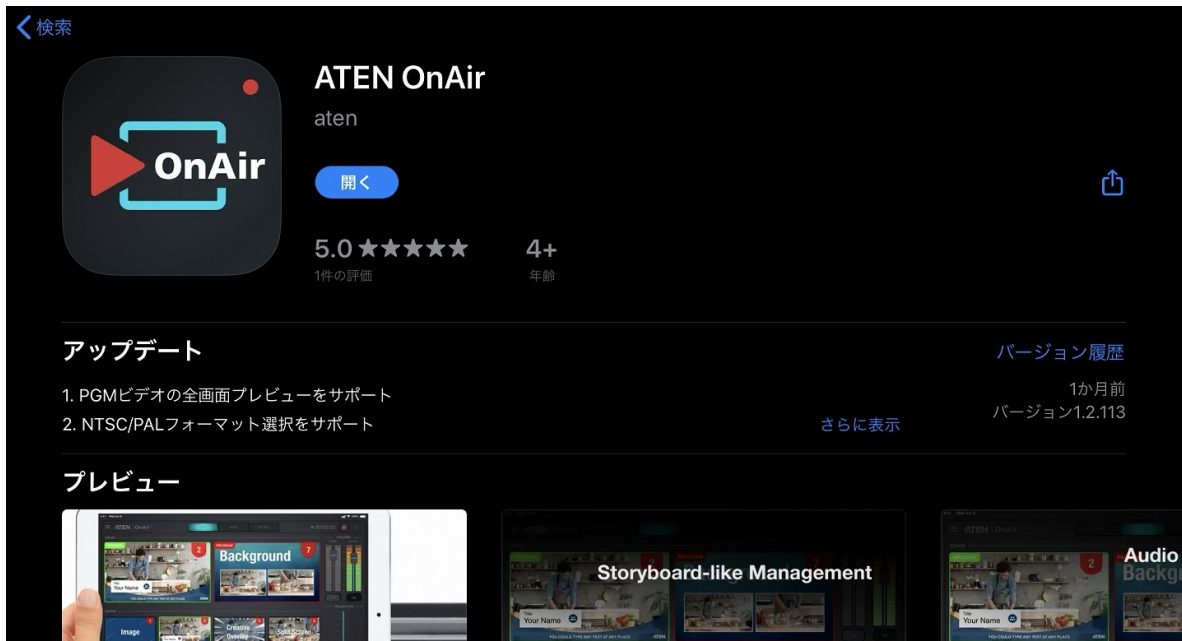


- 正しく長押しすると、オーディオボリュームつまみ下にあるLEDが点滅し、アップグレードが実行されます
  - LEDの点滅パターンの詳細は製品マニュアルをご確認ください
  - メモリのデータが正しくない、メモリ自体が読めない場合はエラーとして判断し、ボリューム下のLEDと「Go Live」ボタンが赤色点滅します。この時に「Go Live」ボタンを押すと通常モードへ戻ります
    - この場合、USBメモリのフォーマットが正しく行われていない、USBメモリが安定して正しく認識できないものを使用しているために発生するケースが確認されていますため、再度マニュアル前頁をご確認の上、データがコピーされたUSBメモリをご用意ください
- アップグレードは目安として5分程度掛かります。完了すると自動的にUC9020が再起動し、作業は終了です



## 専用アプリ「ATEN OnAir」をApp Storeからダウンロードする

- App Storeから「ATEN」を検索して、専用アプリ「ATEN OnAir」をダウンロードしてください
  - 画面は2020年4月24日時点のものとなります



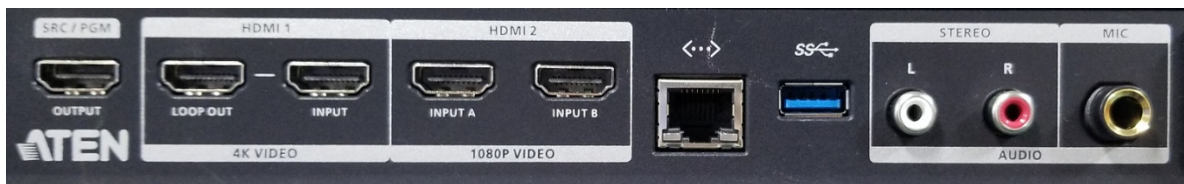
- アプリは横長画面専用となります

# 重要・映像変換と遅延について

- UC9020の「SRC / PGM」のOUTPUTは映像キャプチャー、映像ミックス、配信のための動画変換を施された後の映像信号が出力されるため、元々のHDMI出力ポートに対して遅延が発生します
- オリジナルの映像に対しての以下のような遅延時間となるためやゲーム配信などを行う場合は、プレイ画面を表示させるにモニターとUC9020の「LOOP OUT」を接続してご利用ください
- 「SRC / PGM」では1080p60hzで出力となりますが、コンテンツの確認となるため実際のコンテンツは1080p30hzとなります
- 既知の問題としてPS4では「1080p 60hz」の映像出力で設定されても実際に59.94hzでの映像信号が出力される仕様を確認しています。UC9020の「SRC / PGM」のHDMI OUTは60hzへ映像信号と変換するため、激しい動きの映像を「SRC / PGM」で確認する時にはティアリングやカクつきが不定期に発生する事が確認されています。ゲームプレイに使用するモニターはLOOP OUTへ接続してください

## 各ケーブルの接続

- 以下は本体背面の各コネクタの内、映像系についての補足となります。LANケーブル、USBポートの設定詳細は製品マニュアルをご確認ください



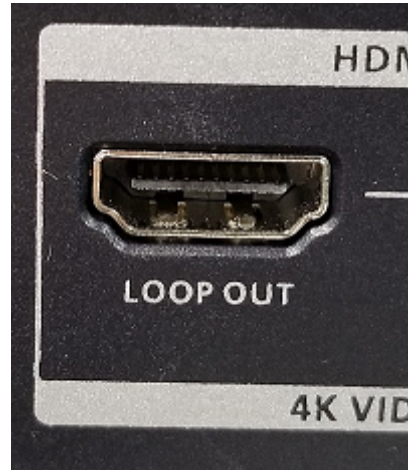
## 配信映像確認用に液晶モニターと接続する(SRC / PGM)



- 配信映像と同じ映像データを手元で確認したい場合は、UC9020の「SRC / PGM」とモニターをHDMIケーブルで接続してください
  - ここから出力される映像はUC9020から配信するソース映像となります。「配信後のネットワークを経由後の遅延した映像」ではないため、別途デバイスで実際の配信動画を確認されることをおすすめします
- 「SRC/PGM」で対応する最大解像度は1080p@60hzとなります

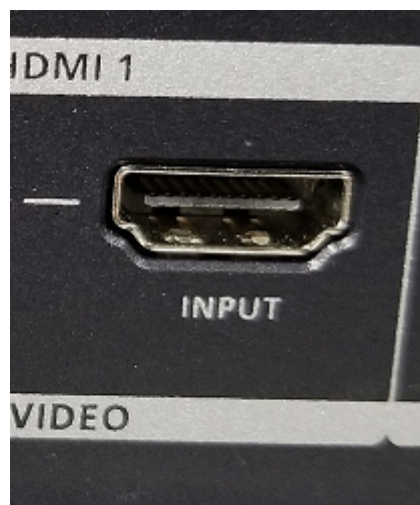
- コンテンツは1080p30hzに変換をされていますが、「SRC/PGM」の出力のみ再度1080p@60hzに変換して出力されます。このモニター表示ではカクつきなどが感じられませんが動画変換による正しい挙動となります
- ATEN OnAirで配信解像度を720p、480pと設定しても、この出力は1080p60hz固定で表示されます

## ゲーム配信用/HDMI 1映像直接出力モニター接続(LOOP OUT)



- LOOP OUTの出力最大解像度は4K30p(3840x2160@30hz: RGB 24bit / YCbCr 4:2:2)に対応しています
- PS4やiPhoneなどのゲーム配信でプレイヤーが使用する液晶モニターは「Loop OUT」に接続してください。こちらはほぼ遅延の無い映像(1フレーム以下の遅延)で出力されます
- 同様にwebinarなどの配信で講演者がプレゼンテーション画面を確認する用途で使用する時にはこちらを接続してください
- LOOP OUTはHDMI 1の入力映像がそのまま出力されます
- LOOP OUTはHDMI2 AならびにHDMI2 Bの映像は表示できません
- 「SRC /PGM」とモニターを接続してもLOOP OUTの表示は可能ですが、映像処理をするためLoopoutと比較し表示遅延(約5~6フレーム)が発生します

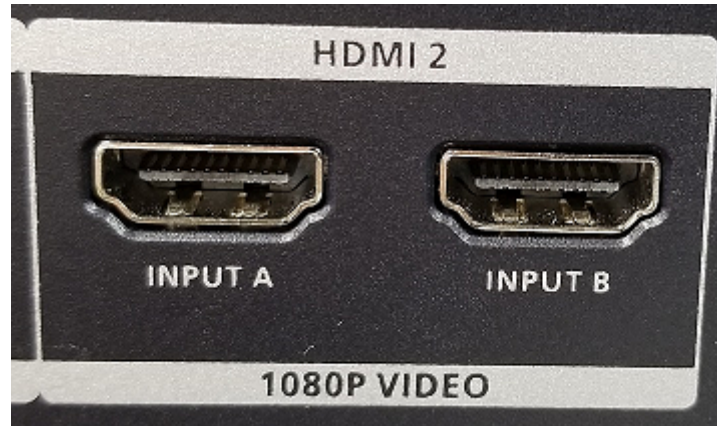
## ゲーム機やPCを接続する(HDMI 1 INPUT)



- HDMI 1 INPUTの入力最大解像度は4K30p(3840x2160@30hz: RGB 24bit / YCbCr 4:2:2)に対応しています。4K映像はUC9020にて1080pへと自動的に変換を行います

- LOOP OUTに接続したモニターに出力させたいゲーム機やソース機器をHDMI 1のINPUTへ接続してください
- webinarなどの配信でパワーポイント資料などメインの映像として利用したいソース機器を接続する時はこちらに接続してください

## 配信用カメラやサブPCを接続する(HDMI 2 INPUT A)



- 手元や会場風景を撮影するためのカメラ、または補足資料を表示させるPCを接続する場合はこちらに接続してください
- 「INPUT A」か「INPUT B」片方のみが使用できるため、まずは使用したい機器を初期で選択されているHDMI 2 INPUT Aに接続してください
  - INPUT AとINPUT B両方に機器を接続した場合、利用できるのはINPUT Aのみとなります

## 配信用マイクやオーディオ入力を接続する(フォン/RCA入力)



- UC9020のマイク入力にファンタム電源は搭載されておりません。ダイナミックマイクやコンデンサーマイクを利用する場合は、マイクプリアンプなどを通した出力をUC9020に接続してください
- UC9020のRCA入力には、別途RCAデュアルステレオジャック形式の変換ケーブルを使用することで、iphoneやPCと接続し、配信中のBGMやSEを鳴らす用途にご利用できます。RCA入力はアンプは搭載されていないため、アンプやミキサーなどを経由した出力にて接続してください

# 電源投入

---

設定が完了してから、一度UC9020の電源を落とし、以下の順番で電源を投入してください。まずはモニターから電源を入れて、モニターに接続している機器から順番に立ち上げてください

1. UC9020に接続しているオーディオアンプやマイクプリアンプ
2. 「LOOP OUT」に接続しているモニター
3. 「SRC /PGM」に接続しているモニター
4. UC9020本体
5. HDMI 1に接続しているソース機器
6. HDMI 2に接続しているソース機器
7. UC9020に接続しているマイク

# USBケーブルでUC9020とiPadを接続する

- UC9020とiPadを接続すると次の画面が表示されると準備が完了します。通常は「開始」をタップしてご利用ください。操作中に誤ってUC9020と接続しているUSBケーブルが外れ、再接続で復旧させた場合は「デバイスからプロジェクトをリロードする」をタップしてください



- USBメモリやSSDなどが接続されていると、以下のようなポップアップが表示されます。USBに接続されているストレージのパフォーマンスが低い場合、録画データが正しく記録されないため、USB3.1 Gen1形式で接続できるSSDドライブをご利用頂くことをお勧めいたします

ステージ

PREVIEW

Free Text

Title Name

PROGRAM

Scene →

音量

MIC PGM

ON ON

外部ディスクが接続されています  
録画時間の08:01:59までがディスクに残っています。「外部ストレージ」録画設定を確認してください。

キャンセル 設定を開く

シーン

1

Scene 1

2

Free Text

Scene 2

3

Overlay

Scene 3

4

Picture in Picture

Scene 4

5

Split Screen

Scene 5

6

Dual Stream

Scene 6

7

Background

Scene 7

8

Blank

Scene 8

切り替え

クイックモード

AUTO CUT

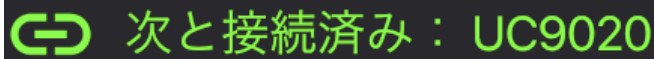
# 本体各ボタンの説明

## 操作前の確認

- ボタンを押しても反応しない場合はまず、ATEN OnAirの左下表示にあるUC9020との接続が出来ているか確認してください
- 未接続の時はこのようになります



- 接続完了するとこのようになります



## トランジションバー



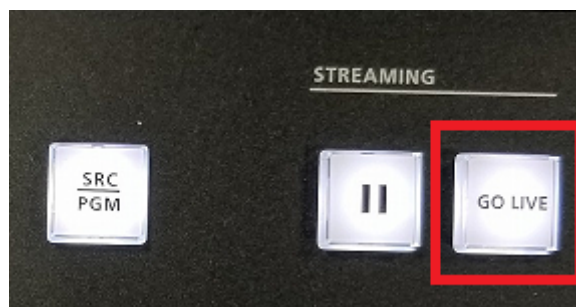
- 選択したシーン1～8の切り替えをクロスフェードで切り替えます。オーディオは、トランジションバーが最後まで移動すると切り替わります(音声のみカットインになります)
- 配信中のシーンボタンは赤色、次に用意されているシーンが緑色に点灯します

## Autoボタン/CUTボタン



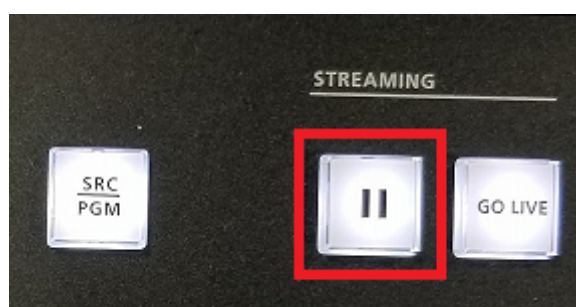
- この2つはほぼ同じ機能で次のシーンへ切り替えるボタンです。CUTはすぐに切り替え、Autoは設定した秒数で次のシーンへとクロスフェードします。クロスフェードの秒数設定はiPadから行います
- どちらかのボタンを長押しすることで「[クイックモード](#)」が利用できます

## Go Liveボタン



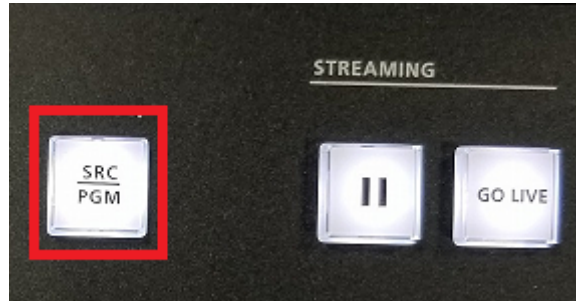
- 配信開始ボタンです。設定した配信サイトから配信を行います。
- 配信が開始すると赤に点灯します
- ネットワーク接続が出来ないなど配信が出来ない場合、ボタンが赤く点滅します
- 配信中に再度押すと配信を終了できます

## 一次停止ボタン



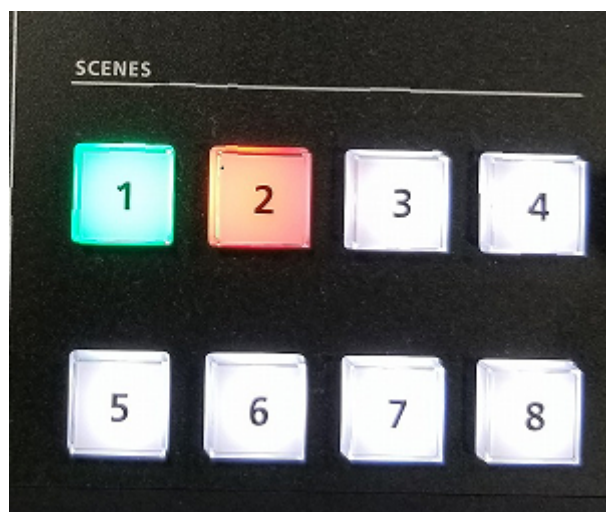
- 配信を一時停止します
- 一次停止中は赤に点灯します
- デモプロジェクトにAFK(Away From Keyboard)のシーンが含まれているものもありますが、「AFKのシーンを配信している場合は静止画または任意のソース映像+任意の音声を配信できる」、「一時停止は任意の静止画のみを配信する。音は配信しない」という違いとなります

## SRC/PGMボタン



「SRC/PGM」に接続されたモニターで、ソースとプログラムを切り替えて確認するためのボタンとなります。HDMI1 → HDMI 2 → PGM → HDMI1....と切り替わるため、通常はPGM(配信プログラム)の映像を確認して、配信中の映像はそのままに手元だけSRC(ソース)映像を確認したい場合に切り替える時にご利用いただけます。

## シーン(1~8)ボタン



- 配信の画面レイアウトを選択します
- 現在配信で使用されているシーンは赤色に点灯、次に切り替え予定のシーンは緑に点灯します
  - 上図では「現在2のシーンが使用中、1のシーンが次の切り替えで使用予定」となります
- 通常モードでは各シーンのボタンを押して選択し、トランジションバーなどで切り替えて使用します
  - 「[クイックモード](#)」での使用中は、各シーンのボタンを押すだけで切り替えが出来ます
- 各シーンの画面レイアウトはiPad側で編集します

## オーディオ操作

- 各ボタンを押してチャンネルを選択した後にボリュームノブによる調整、またはMUTEボタンで消音、と操作します
- 選択されたオーディオは本体横の音声出力と連動しています



1. オーディオを操作する時はまず、「PGM」「HDMI1」「HDMI2」「MIC」「R/L」のいずれかを選択します。選択されたチャンネルはオレンジ色に点灯します
  2. ボリュームノブで音量を調整、そして「MUTE」ボタンで選択中の音声を消音にします
- 「PGM」は配信動画の音量を調節します。「HDMI1」「HDMI2」「MIC」「R/L」は各入力の音量を調節します

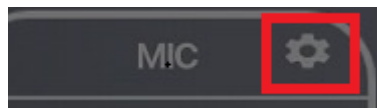
### 個別の音量を調整したい

- 「SRC/PGM」では常時、ミックスされたPGMでの出力となるため、各チャンネルを個別に聞いて調整したい場合はイヤホンなどをUC9020の3.5mmジャック接続し、モニタリングを行ってください
- イヤホン側の音量調節はATEN OnAirの「オーディオ」から「EAR PHONE」のフェーダーで行ってください



## マイクのゲインを変える

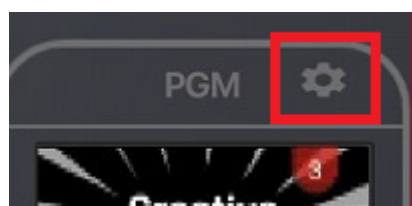
- ゲインを変えるには、ATEN OnAirの「オーディオタブ」のMICの右隣りにある歯車をクリックしてください
- ゲインは+36dB、+24dB、+18dB、+12dB、+6dB、+0dBから選択できます
- マイクモードはモノ(ラル)、ステレオから選択できます





## PGMの音声の音割れを減らしたい

- PGMにはオーディオコンプ機能が搭載されています。変えるには、ATEN OnAirの「オーディオタブ」のPGMの右隣りにある歯車をクリックしてください
- コンプレッサのしきい値は「-20dBから0dB」までとなります
- 設定よりも大きな音声があった検出された場合に、音を圧縮して音割れを抑止する機能となりますが、設定によっては音量強弱が乱れる原因となるため、実際の音声を確認しながら設定を行ってください



## 操作例・全体の音を止めたい

- 「PGM」ボタン → 「Mute」ボタン と押す
  - 「PGM」と「Mute」がオレンジ色に点灯していれば配信では音声ミュートが掛かっています

## AFVとは?

- 「After Follows Video」・・・入力映像に音声も追従させる、という設定です
- AFVを有効にすると「HDMI 1のみ表示している時はHDMI 2の音声を出力させない」というような使い方ができます
- AFVを無効にすると、「HDMI1の映像のみを表示させても、HDMI2の音声も同時に配信する」という使い方が出来ます
- 「HDMI1」「HDMI2」選択時に「MUTE」を押すと追従をキャンセルしてミュートするため、AFVは解除されます
- また、AFVを有効にした後、再度AFVを押して解除すると自動的にそのHDMI入力音声はMUTEとなりますため、再度音声入力を使用する場合は、MUTEを解除してください

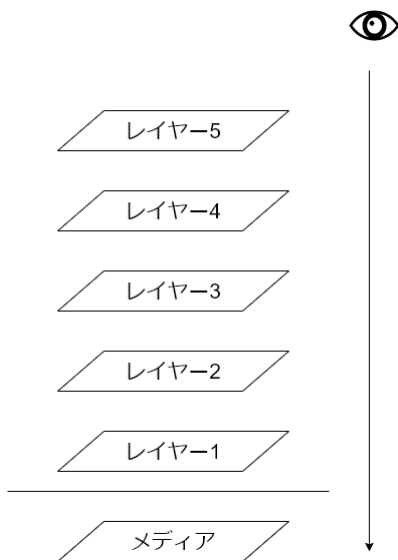
# シーン作成

## レイヤーの順番

- これらの画面については、次のような順番になります
  - メディアは「HDMI1」「HDMI2」「デュアルディスプレイ」「メッセージ」から1つのみ選択できます



- オーバーレイのレイヤー構造は以下のようになっています
  - 上から見た例として、最も手前に表示されるのがレイヤー-5と左端から奥に表示される順番となります



- レイヤーの順番は変えたいレイヤーを長押しでタップ/スワイプして移動します
- レイヤー編集の詳細は製品マニュアルをご確認ください

## レイヤー最大数

---

- イメージレイヤーは、各シーンごとに最大5レイヤー
- テキストレイヤーは、各シーンごとに最大30レイヤー

までとなります

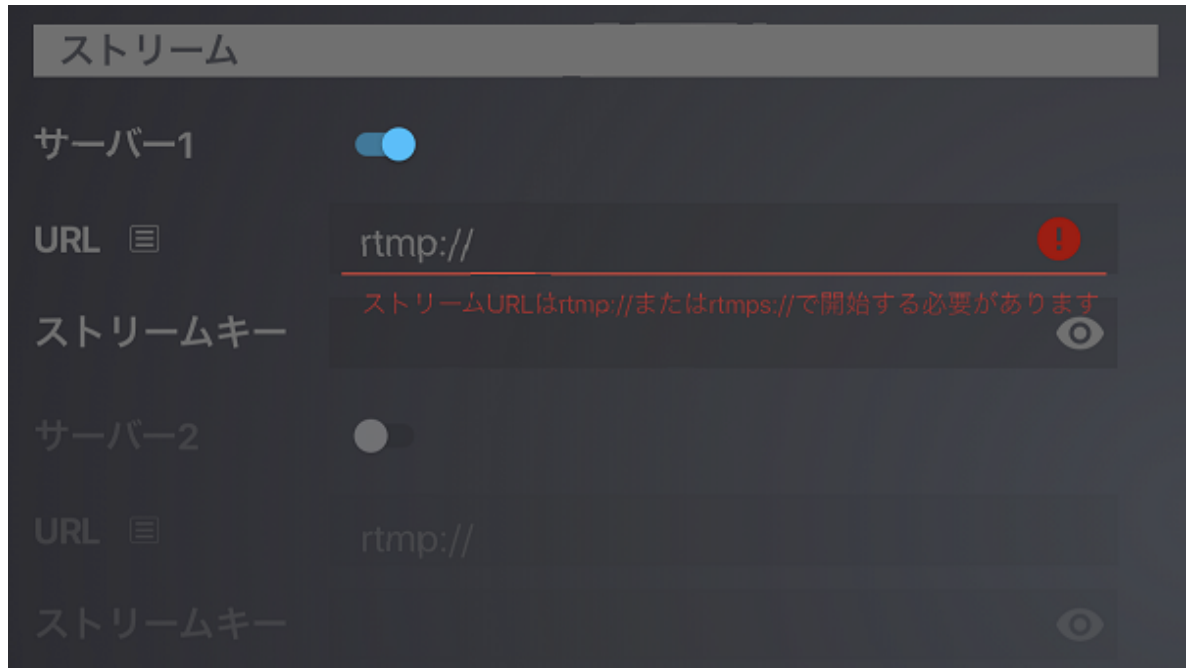
## フォントについて

- フォントは、ゴシック体1種類のみとなります
- テキストの再編集は可能ですが、レイヤー配置時にラスター化され拡大縮小表示されます。鮮明なテロップやロゴなどを利用したい場合はあらかじめ、画像を用意しiPadストレージ内にご用意してから、配置してください

# 配信設定

- この項目では主に使用する項目についての解説となります。詳細は製品マニュアルを別途ご参照ください

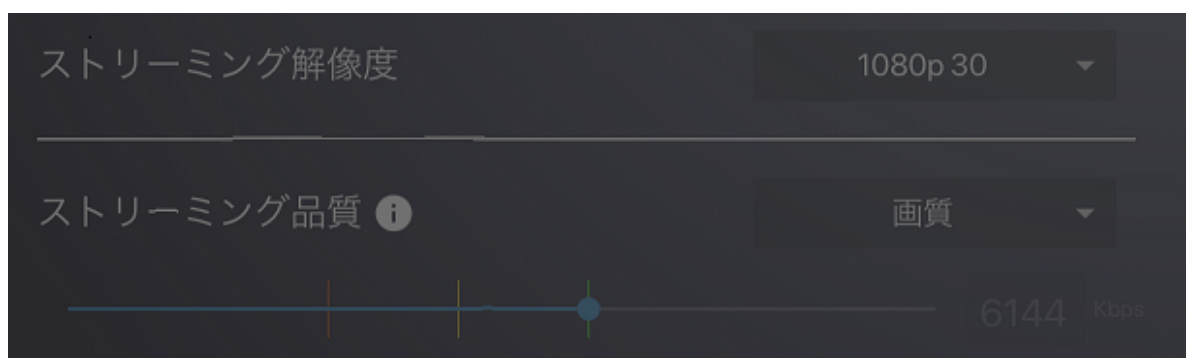
## ストリーム



- UC9020で接続するサーバーを登録します
- 配信規約はサーバーごとに随時更新されるため、使用先をご確認ください
- また各サイトの設定画面やURLなどは頻繁に変更されるため、不明な場合は各サイトのヘルプの参照、コミュニティなどにご確認ください
- サーバーURLは「rtmp」または「rtmps」から始まるアドレスをコピーしてください
  - 例・Twitch(2020年4月現在)
  - `rtmp://live-tyo.twitch.tv/app/{stream_key}`
  - ストリームキー: アカウント内「チャンネル>配信キー&設定」にて配信キーが該当

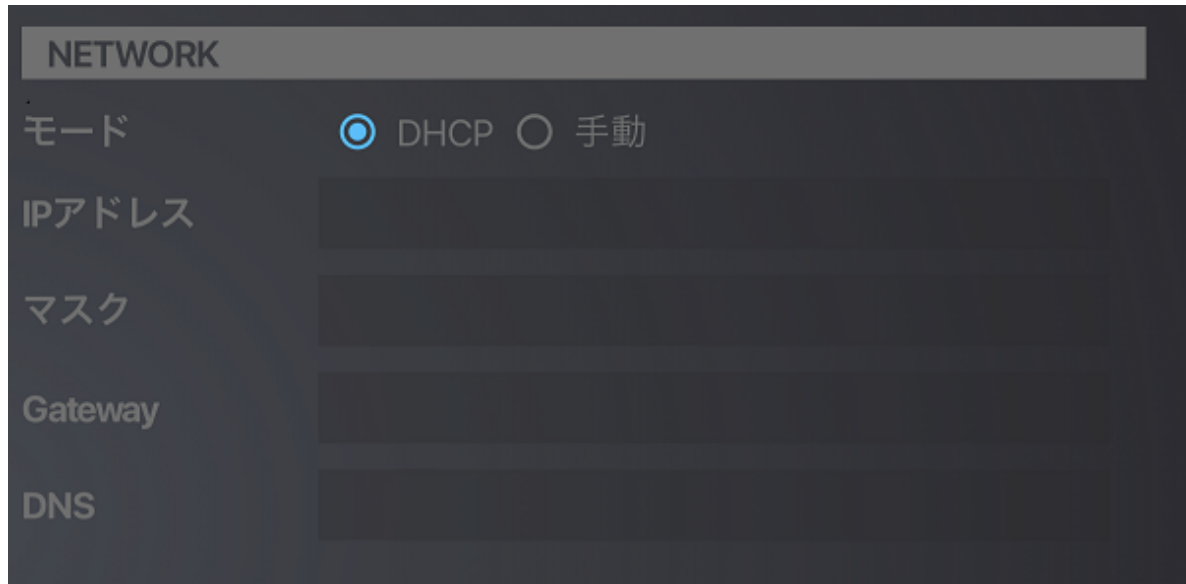
## 出力

### ストリーミング解像度・品質



- 使用する環境によって最適な画質が変わります。回線速度が低い場所では、コマ落ちや配信不能などのエラーになる可能性が高くなります。まずは画質を流畅(画質を落として追従性を上げる)以下に設定をして、テスト行ってから配信する事をおすすめします
- またモバイルルーターやWIFI回線を使用して配信する場合も、突然データ通信が不安定になることが多いため、同様に画質を「流畅」以下に落としてテストしてから配信する事をおすすめします

## NETWORK



NETWORK

モード  DHCP  手動

IPアドレス

マスク

Gateway

DNS

- UC9020本体のIPアドレスを使用します
- UC9020はIPv4のみ対応となるため、IPv6での利用が出来ません

## その他



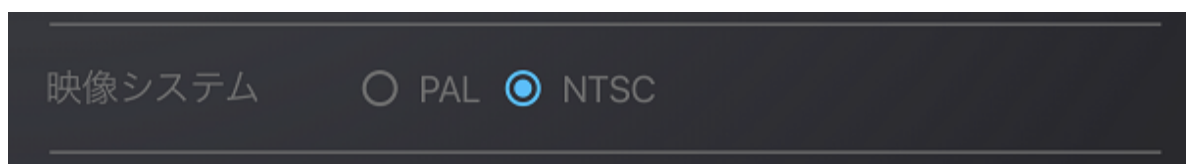
その他

ブラック または

アップロード

- この項目は、配信中に一時停止ボタンを押したときに配信する静止画の設定です

## 映像システム



映像システム  PAL  NTSC

- 日本国内で販売されている映像機器を使用する場合は「NTSC」をご利用ください
- NTSC方式は垂直同期周波数が30Hzまたは60Hzとして日本国内では広く利用されています

- もしPAL方式の機器を組み合わせる場合は、接続するすべての機器の周波数(リフレッシュレート)を一致させてからご利用ください。映像のチラつきの原因となります

## デフォルト



- UC9020の設定を出荷設定に戻す時に使用します
  - UC9020はiPad側に保存しているデータの消去は行いませんため、この操作の後にATEN OnAirで新規プロジェクトを作成することで完全な初期化ができます

# FAQ

---

- 以下の記事以外にも、弊社技術サポートサイト「eSupport」では随時FAQを公開しているため、併せてご参照ください
- 検索ワードには問題に関する単語の他にも、型番入力での検索にも対応しています

[https://eservice.aten.com/eServiceCx/Common/FAQ/list.do?lang=ja\\_JP](https://eservice.aten.com/eServiceCx/Common/FAQ/list.do?lang=ja_JP)

## ATEN OnAirのレイアウトの設定を初期化したい

---

- ATEN OnAirを起動した時の画面構成を再利用したい場合は、新規プロジェクトにて「デモ」を選択して「作成」をタップすると初回起動時と同じ画面構成のプロジェクトが読み込まれます

## UC9020本体を初期化させたい

---

- 「デバイスからプロジェクトをリロードする」をタップしてください
  - UC9020の初期化を行うとUC9020の隠しテンプレートが読み込まれるのでご利用ください

## UC9020のEDIDについて

---

- UC9020は接続するモニターからデータを取得し、内部で変換処理をした解像度情報(EDID)をINPUTへそれぞれ送じます
- 使用されるモニターによっては直結時の映像と比較して、にじみやボケが発生する事がございます
- 各入力のEDIDは以下の通りとなります
  - HDMI 1・・・4K対応ですが、LOOP OUTに4K30pモニターを接続しない、そもそも確認用モニターをUC9020に接続しない場合はHDMI 1 inputに接続するソース機器に1080pモニター用のEDIDを送出します。4K映像をキャプチャーしたい場合はソース機器側で4k30pに設定してご利用ください
  - HDMI 2・・・HDMIと同じ1080p対応ですが、接続される機器によっては最初に表示される解像度が720p(1280x720)で表示されることがございます。その場合はソース機器の解像度を1080pに変更してご利用ください

## トランジションバーを動かしたりしても、「PRG/SRC」の画面が切り替わらない

---

- モニターが「PRG/SRC」に接続されているか確認してください
- UC9020の「PRG/SRC」ボタンを押してソース側を選択表示になっていないか確認してください

## オーディオタブにある「クイックモード」とは?

---

- バーや「AUTO」、「CUT」のボタンを押さずに直接Sceneのボタンを押してシーンを切り替えるモードです
- クイックモードは2つあり、「自動クイック」「カットクイック」のモードがあります

## 自動クイック

- 「AUTO」ボタンを3秒長押しすると、AUTOボタンが白色点滅します
- この時にシーンボタンを押してフェード切り替えが出来ます
- このモードでCUTボタンを押すとカットクイックモードに切り替えられます
- モードが有効になっている内に再度点滅しているAUTOまたはCUTボタンを押すと通常モードに戻ります

## カットクイック

- 「CUT」ボタンを3秒長押しすると、CUTボタンが白色点滅します
- この時にシーンボタンを押すだけでカットインが出来ます
- このモードでAUTOボタンを押すと自動クイックモードに切り替えられます
- モードが有効になっている内に再度点滅しているAUTOまたはCUTボタンを押すと通常モードに戻ります

## どこに静止画素材を準備すればいいか？

---

- 配信で使用する静止画素材はiPadの「写真」フォルダ以下に用意してください
  - ATEN OnAirは写真フォルダに対してのみアクセス許可を使用しているため、任意のフォルダを作成してのご利用はできません

例・Apple iPad\Internal Storage\DCIM\100APPLE

## 21:9のモニターを使用できるか？

---

- 最大解像度での利用は非対応となります。実際に表示できる範囲は1920x1080まで(左右に黒帯表示)となります

## US3310との組み合わせで使用できるか？

---

- US3310では映像を強制的にHDCPコンテンツに変換するため、UC9020はHDCPコンテンツ非対応により組み合わせをご利用いただけません

## USBストレージに録画したデータをプレビュー/再生できるか？

---

- UC9020には動画再生機能は無いため、録画したデータのプレビューやインサート用の動画の再生はできません